

必ずしもその必要はありません。

自社ブランド化の有無にかかわらず、送信元アドレス（見た目上のFROMアドレス）には、任意のメールアドレスを指定することが可能です。

ただし、下記の対策を併せて行っていただくことを推奨しております。

- [なりすまし拒否対策としてどんな設定が必要ですか？](#)
- [FROMアドレスのドメインを変更してDKIM認証を行うにはどうすればよいですか？](#)

#### 初期設定後の変更

自動出力されるフォームや登録確認画面などのURL  
受信メール内のクリック測定URLや1クリック解除URL  
空メールの送信先アドレス ×  
バックナンバーURL ×  
送信元アドレス（見た目上のFromアドレス）